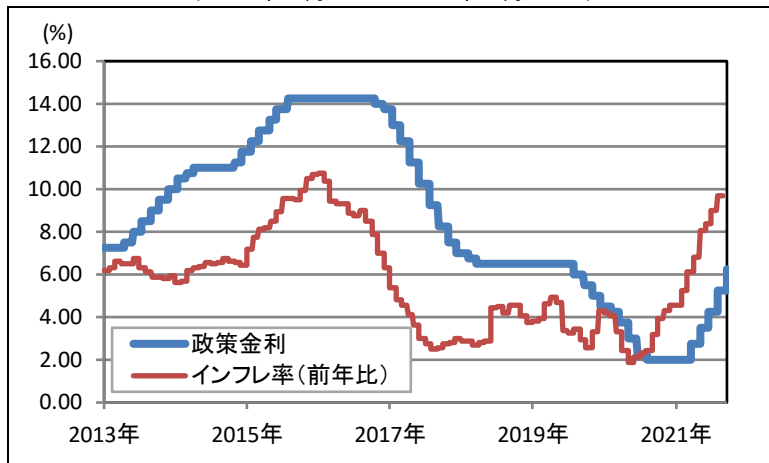


ブラジルの政策金利の引き上げについて

2021年9月22日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を1.00%引き上げ、年率6.25%とすることを決定しました。

ブラジル中央銀行は、5 会合連続で利上げを実施しました。声明では、世界的な見通しについては、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大によりアジア経済の成長見通しが下方修正されたことや、インフレリスクを受けた各国の金融引締が懸念されるものの、新興国を取り巻く環境は、長期的な財政刺激策、世界各国での経済活動の再開など、引き続き良好であるとしています。ブラジルでの物価上昇圧力は増しており、ブラジル中央銀行は3月以降、政策金利を計4.25ポイント引き上げています。インフレ目標達成を確実にするために次回会合でも同程度の利上げが継続される見通しです。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
 (2013年1月1日～2021年9月22日)



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2021年3月17日	2.75	0.75
2021年5月5日	3.50	0.75
2021年6月16日	4.25	0.75
2021年8月4日	5.25	1.00
2021年9月22日	6.25	1.00

* 政策金利は Selic、インフレ率は拡大消費者物価指数 (IPCA) を使用。
 * 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータより BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。